



元の間取りを生かした子ども部屋。収納部分の扉を開けると、隣り合う主寝室との行き来が可能になり、幼いお子さんの様子が見られる造りになっています



After

増築したDKは明るく心地良い空間

3畳ほど広げたDKが唯一の増築箇所。奥さまが選んだ明るいカラーコーディネートや動線を見直したレイアウト、対面キッチンの導入で格段に快適になったそう。強度確保のために残した壁面の一部は折り棚に



Before



ご主人のおばあさまの居室を8畳から6畳に変更。2畳分のスペース(写真手前)は、LDKからの造りこみ収納スペース確保に役立っています

「0歳から100歳まで4世代8人で、予想以上に快適に暮らせています。リフォームせずに同居していたら、どうなっていたことか(笑)」とご主人



【施工面積】 延床面積 138.84㎡(42.07坪)
▶ 1階面積 72.15㎡(21.86坪)
▶ 2階面積 66.69㎡(20.21坪)

【施工費用】 1400万円
【工事期間】 2ヵ月弱

株式会社 リ・ホーム熊本

株式会社リ・ホーム熊本

TEL.096-380-5078

【会社所在地】〒861-8038 熊本市東区長嶺東5-8-10
【FAX】096-380-5043
【営業時間】9時～18時
【休業日】水曜
http://www.re-homekumamoto.com/
info@re-homekumamoto.com



4世代の快適同居が実現 間取り変えずに暮らしやすく

熊本市・Iさん邸 設計・施工/リ・ホーム熊本



小規模な増築と
収納の確保を柱に

「3人目の子どもが生まれる前に実家へ引っ越し、4世代8人で暮らそうと決めたことがリフォームのきっかけでした」と話すIさんご夫婦。

築約30年の実家は比較的新しく、5LDKと部屋数もありました。けれども、熊本地震後に補修の必要を感じるように。同居後の収納不足も予想されました。

「でも、どこから手を付けたら...」とリフォーム会社3社に相談。最も対応が早く内容にも納得できたのが「リ・ホーム熊本」だったそうです。

打ち合わせを重ねる中で、小規模な増築と収納確保の2点を柱に、間取りは変えず動線や使い勝手を見直すフルリフォームに決定。奥さまの出産前にとの希望通りのスケジューリングで工事が完了しました。

「子ども部屋ができたから、自然と次男が自立して、赤ちゃんと触れ合うためか、両親の体の動きや祖母の表情まで良くなりました」と笑顔のご主人。リフォームの決断は、家族それぞれに好影響を及ぼす嬉しい結果となったようです。